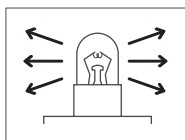


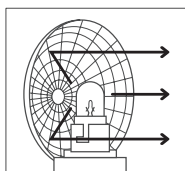
光源別動作方式

光源により点灯、点滅、回転、ストロープなど様々な動作方式をサポートし、お客様の使用条件・設置環境に適した仕様をお選びいただけます。



電球点灯/点滅型

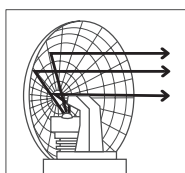
拡散性が高い電球光を特殊レンズで拡散又は屈折された型に点灯、点滅信号を出力します。



電球反射鏡回転型

拡散性が高い電球光を反射鏡を通じて平行光線に変換させる型で、反射鏡回転周期の閃光を発生します。

電球反射鏡回転モデルは、騒音と摩耗が少ない回転動力伝達システムと耐振型電球を採用している為、耐久力が高く寿命が長くなっています。

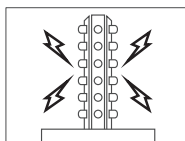


LED 反射鏡回転型

直進性が高いLED光を特殊分光反射体を通じて反射鏡に投射して、光線の変換させる動きで反射鏡回転周期の閃光を発生します。

当社のLED反射鏡回転モデルは、特殊LED照明配光構造と多面反射鏡システムを通じて、電球反射鏡回転型と同レベルの均一で強力な信号光を発生する構造で、当社において特許を獲得しました。

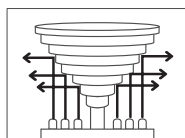
(特許番号:第10-0889803号、第10-0808669号、第20-2008-0002489号)



LED ストロプ型

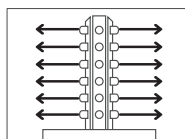
LED点滅周期を短くして、点灯時間にLED素子が許容する最大電流を供給することにより、キセノンランプの閃光のような発光効果を出します。



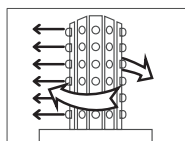


LED 点灯/点滅型

間接配光型は、直進性が高いLED光を多層反射体を通じて平行光線に変換させた後、拡散レンズを通じて信号光に伝達します。レンズの全体面積に均一な信号光を投光するために最適な構造です。



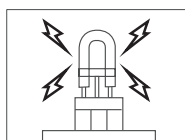
直接配光型は直進性が高いLED光を拡散レンズに直接投射する方法です。信号光が強く遠距離視認性に優れています。キューライトLED点灯/点滅表示灯は、モデルの特性に応じて二つ構造をそなえており、それぞれで点灯と点滅動作を選択できます。



LED 回転点滅型

LEDをレンズ円周方向360度で均一に配列し、順次に点滅させます。

まるで反射鏡回転モデルと同様に光が回転するように見えます。点灯/点滅型より周囲換気性が高くなります。



キセノンランプストロボ型

短時間に大きいエネルギーを投入し、瞬間的に高出力の光を発散するキセノンランプを使用する閃光型モデルです。

キセノンランプは連続発光ランプと比べて瞬間的に多くの電力が必要であり、大きな光エネルギーが発散されます。

一般電球に比べて耐振性が優れています。しかしLEDよりは耐振性が落ちます。強力なキセノンランプ閃光を拡散レンズに直接投射する構造なので、レンズの全方向へ強烈な信号光が発散されます。

